

市内の観光施設 3 か所に 給水スポットを設置

8/7



北山公園（休憩施設内）

熱中症対策として、市内の観光施設 3 か所に給水スポットを設置しました。

笠間観光の際には、マイボトルを持参し、ぜひご利用ください。

<設置場所>

- ・あたごフォレストハウス（休憩室内）笠間市泉99-15
- ・北山公園（休憩施設内）笠間市平町1416-1
- ・かさま歴史交流館井筒屋（正面入り口）笠間市笠間987

姉妹都市の連携をさらに強固に

7/29



（左から）矢板市 森島 武芳市長、笠間市 山口市長

「笠間市・矢板市 姉妹都市包括交流連携に関する協定」の締結式を矢板市内で行いました。

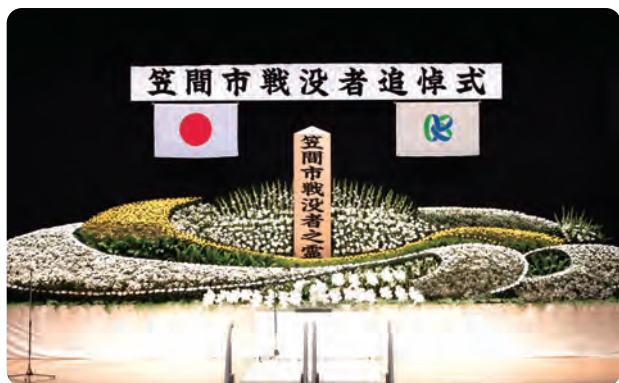
栃木県矢板市と笠間市は、鎌倉時代に笠間城を築き上げた笠間時朝と、当時川崎城主であった塩谷朝業が親子であったことが縁で、昭和55年に姉妹都市になりました。

今回の協定締結では、矢板市のりんごや笠間市の栗などの特産品を通じた産業の交流をはじめ、さまざまな分野での連携を強化していくことを確認しました。

これからも両市の発展に向けて協力していきます。

笠間市戦没者追悼式

8/8



追悼式の様子

笠間公民館で「笠間市戦没者追悼式」が執り行われました。

山口市長が恒久平和への祈りを込めた式辞を述べたほか、参列した国会議員、県や市の遺族会の方々が追悼の辞を述べられました。

式典では、戦没された方々へ黙祷を捧げ、それぞれの思いを込めて参列者全員が献花を行いました。

木村武山生誕 150 年記念 ワークショップを開催

8/5



園家先生（写真中央）と参加した生徒たち

笠間市出身の日本画家・木村 武山の生誕 150 年を記念し、市内の中学生を対象とした水墨画ワークショップを開催しました。市内在住の画家・園家 誠二先生を講師に迎え、4つの中学校から創作部・創作美術部の生徒 71 名が参加し「墨画表現の世界にふれる」をテーマに、墨の表情を楽しみながら墨画表現の可能性を学びました。

今後は、12月に茨城県陶芸美術館で開催予定の企画展示に向けて制作に取り組みます。ぜひご期待ください。